

様式第2号

開 発 事 業 計 画 書

平成 26 年 1 月 15 日

仙台市長 様

住 所 仙台市太白区鉤取本町一丁目1番6号
氏 名 阿部善産業株式会社
代表取締役社長 葉山 和政



杜の都の風土を守る土地利用調整条例第11条第1項(第17条第2項、第18条第7項、第21条第2項、第24条第1項)の規定により、次のとおり提出します。

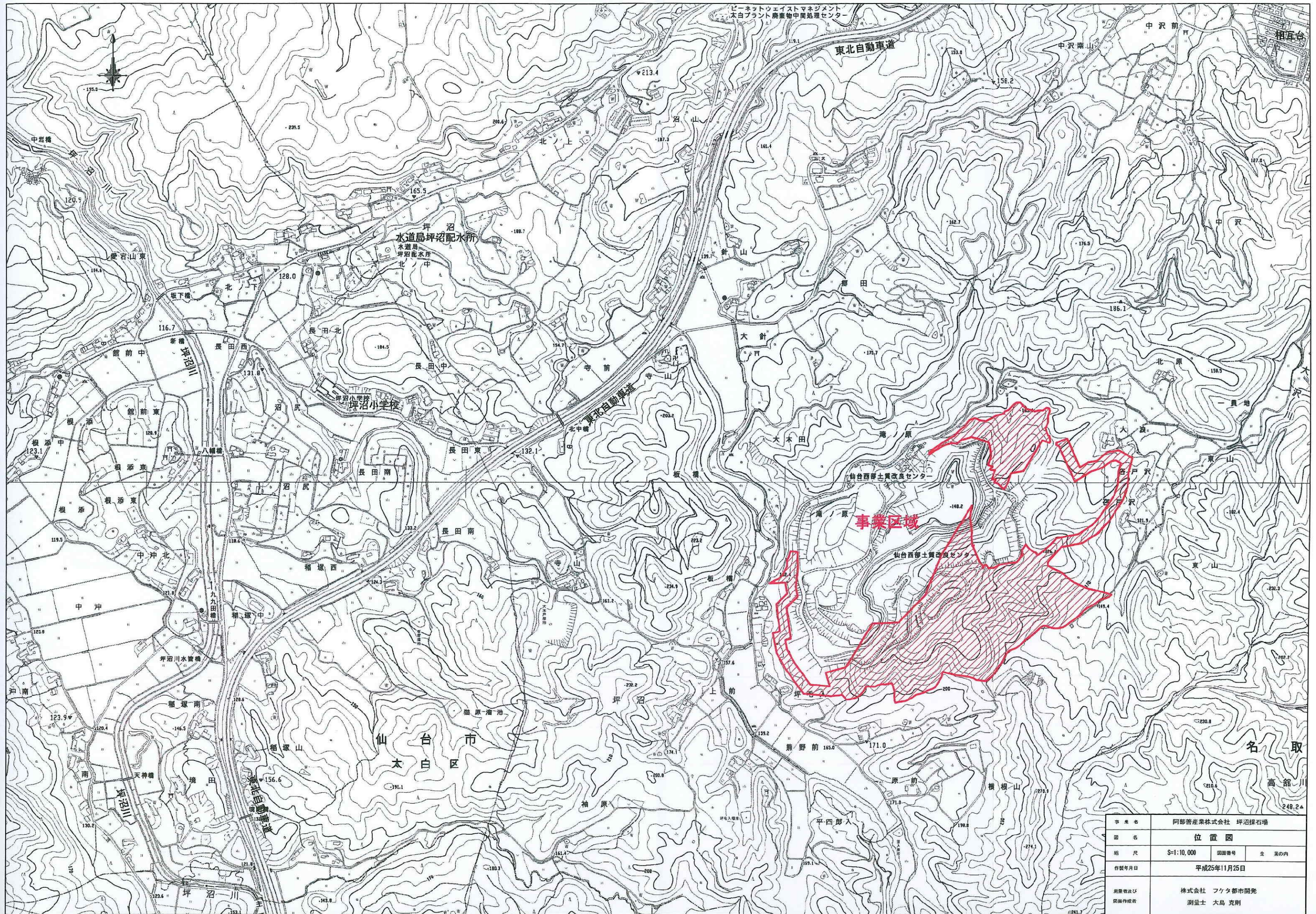
開発事業の名称	坪沼岩石採取事業		
種別	区画形質の変更 工作物の新築・改築・増築・移転・用途の変更・構造の変更 水面の埋立等 その他()		
開発事業の目的	既存事業区域を拡大し、震災復旧、復興工事の土木建築用等各方面に用途を有する重要な地下資源である岩石を有効に開発供給するため		
開発事業の内容	既存碎石区域の北東および南東部森林を約13ha区域拡大し、今までのとおり残置森林や掘削埋戻し跡地の緑化を図るべく自然環境に配慮しながら、自然資源で有効な地下資源を活用すべく岩石を採取し、コンクリート骨材や路盤碎石等の安定供給を行う		
事業区域の位置	仙台市太白区坪沼字滝の原 5番1地内 他 9筆 仙台市太白区坪沼字沓戸沢 1番1地内 他31筆 仙台市太白区坪沼字北原 33番3地内		
事業区域の面積	288,394 m ²	樹林地の有無	: ☒ (面積: 124,026 m ²) 無
建築物その他の工作物の概要	工作物の用途		
	工作物の規模	建築(築造)面積	: m ² 高さ: m
	著しく環境を悪化させるおそれがある工場等の有無		有 無
	水濁法特定事業場の有無		有 (排出量:) 無
	水濁法有害物資使用特定事業場の有無		有 無
	一般廃棄物処理施設の有無		有 無
	産業廃棄物処理施設の有無		有 無
ダイオキシン類対策特措法特定施設の有無		有 無	



事業計画の作成に際し適正かつ合理的な土地利用を図る上で留意して事項	① 従前の景観を損なわないよう、また周辺地域に対し騒音や粉塵等の影響をおよぼすことのないよう残置森林を外周部に配置した。 ② 残壁においては在来種から地這性の強いものを自生又は植栽する。 ③ 工事中の排水については、従来通り沈砂池等により濁水処理を行う。 ④ 崩落、落石等防止のため採掘は階段式とした。 ⑤ 自然環境の保全、動植物への影響回避、身近な自然環境の保全、景観形成に配慮するために現況の動植物調査を行った(別紙調査報告書参照)。植物については、改変区域内において5種の注目種が見られたものの、これらの種は残置森林内においても多く見られたことから、移植等の保全は行わない。動物については、哺乳類の2種の注目種が改変予定地の内外を広く生息環境としていた。工事は、コンディショニング(順化)や周辺への移動を促すため、段階的に施工する。尚、事業開始後、新たな注目種が見つかった場合は環境都市推進課と協議する。		
	事業区域内に確保する緑地	面積 : m ² 率 : %	事業区域内に残地する森林
斜度30度を越える土地の有無	有 ☐ 無 ☒	面積 m ²	
汚水及び雨水の放流先、処理施設の有無、並びに処理施設の概要	汚水 : 合併処理浄化槽の処理水を下水道施設に放流(現状より変更なし) 雨水 : 雨水4000m ³ /日を循環使用(現状より変更なし) (既存の調整池を活用し循環使用する)		
開発事業の実施にともなって発生集中が見込まれる自動車交通量	1日当たり332台 (内大型車 300台) (現状より変更なし) 根拠 : 現敷地における大型車の稼働台数 300台 従業員数 32名		
事業区域内の給水に係る取水計画の概要	仙台市水道事業からの給水を受ける。(現状より変更なし)		
開発事業の実施に際し必要と見込まれる許認可等の名称	森林法第10条の林地開発変更許可申請 採石法第33条の採取計画変更認可申請		
連絡先	住 所	栃木県宇都宮市みどり野町16番4号	
	担当者	所属 : ㈱フケタ都市開発 氏名 : 菊地 昭祥	電 話 : 028-688-3618 FAX : 028-688-3456

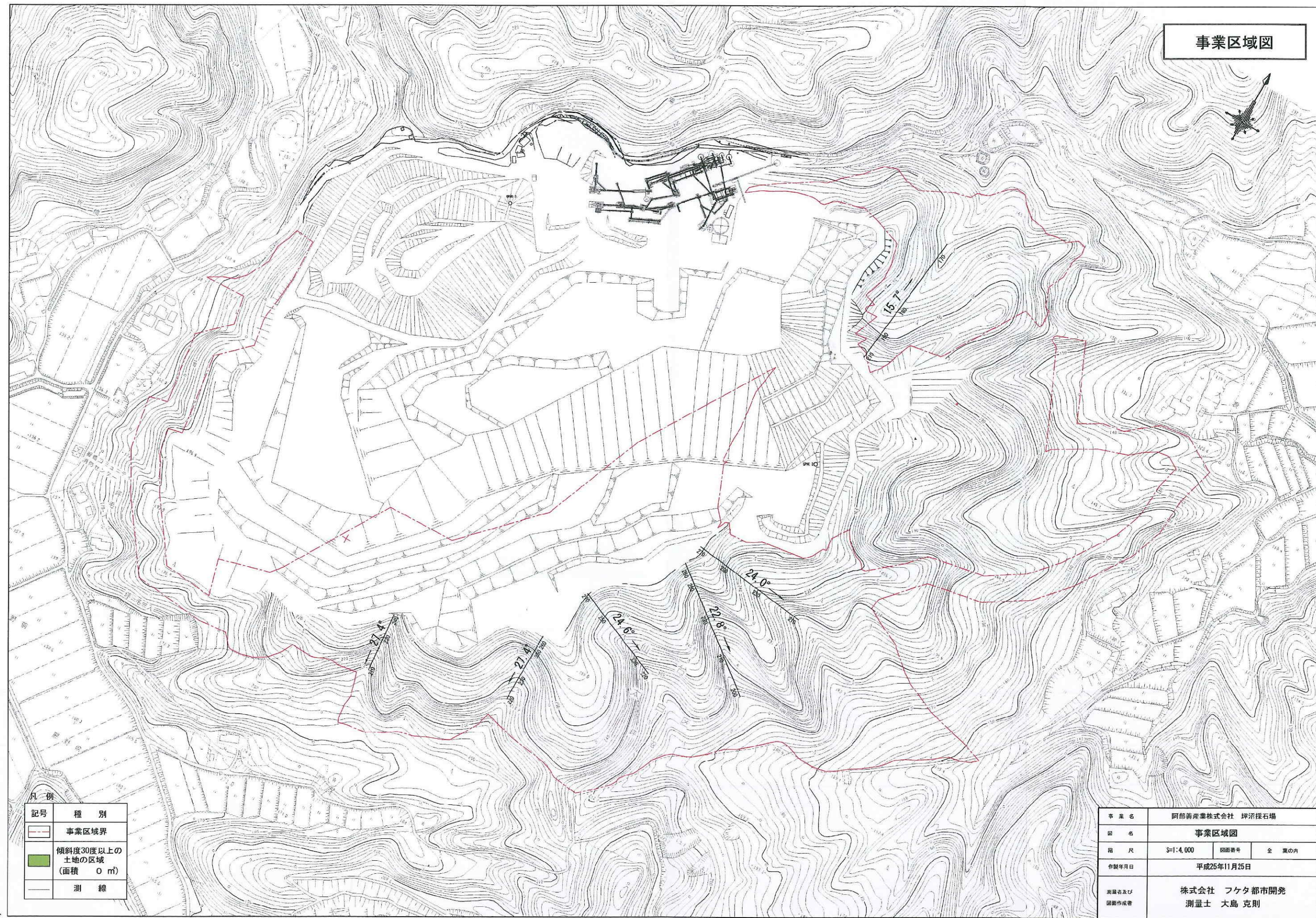
備考

- 1 添付図面
- (1) 事業区域の位置を明らかにした縮尺 1:10,000 以上の位置図
 - (2) 事業区域の位置を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の地形図
 - (3) 事業区域における土地利用の現況を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の地形図
 - (4) 造成計画の概要を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の平面図及び断面図
 - (5) 事業区域における土地利用計画の概要を明らかにした縮尺 1:5,000 以上の平面図
 - (6) 設置を予定する工作物の種別、規模その他の概要を明らかにした縮尺 1:2,500 以上の平面図及び立面図
 - (7) 発生集中自動車交通に係る主要な移動経路を明らかにした縮尺 1:10,000 以上の平面図
- 2 用紙の大きさは、添付図面については日本工業規格A3とし、それ以外のものについてはA4とすること。



事業名	阿部善産株式会社 坪沼採石場		
図名	位置図		
縮尺	S=1:10,000	図面番号	全 頁の内
作製年月日	平成25年11月25日		
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克剛		

事業区域図

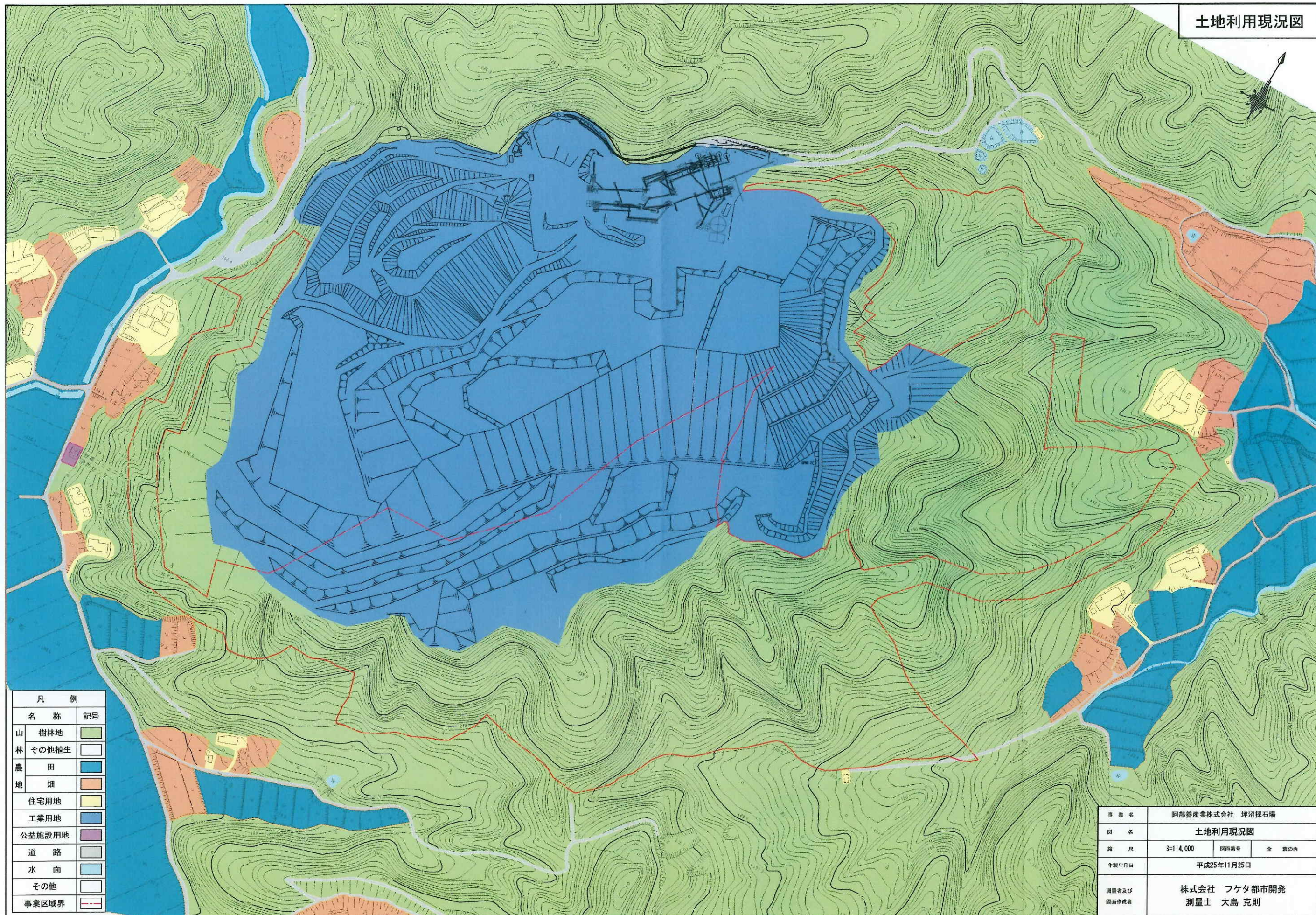


凡 例

記号	種 別
	事業区域界
	傾斜度30度以上の 土地の区域 (面積 〇 m ²)
	測 線

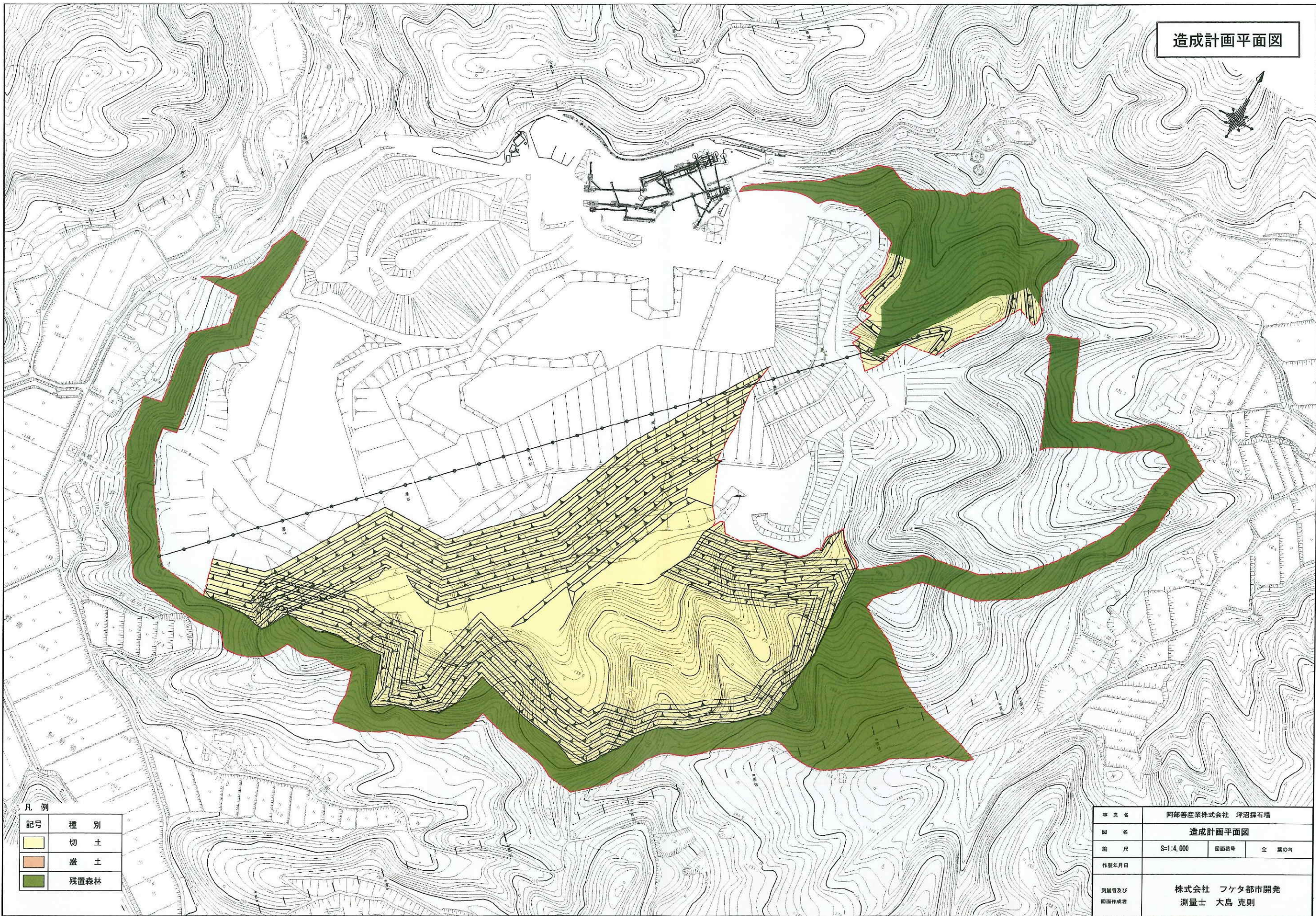
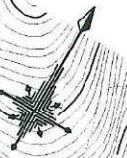
事業名	阿部善産株式会社 坪沼採石場		
図 名	事業区域図		
縮 尺	1:4,000	図面番号	全 業の内
作製年月日	平成25年11月25日		
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		

土地利用現況図



事業名	阿部善産業株式会社 坪沼採石場		
図 名	土地利用現況図		
縮 尺	S=1:4,000	図面番号	全 業の内
作製年月日	平成25年11月25日		
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		

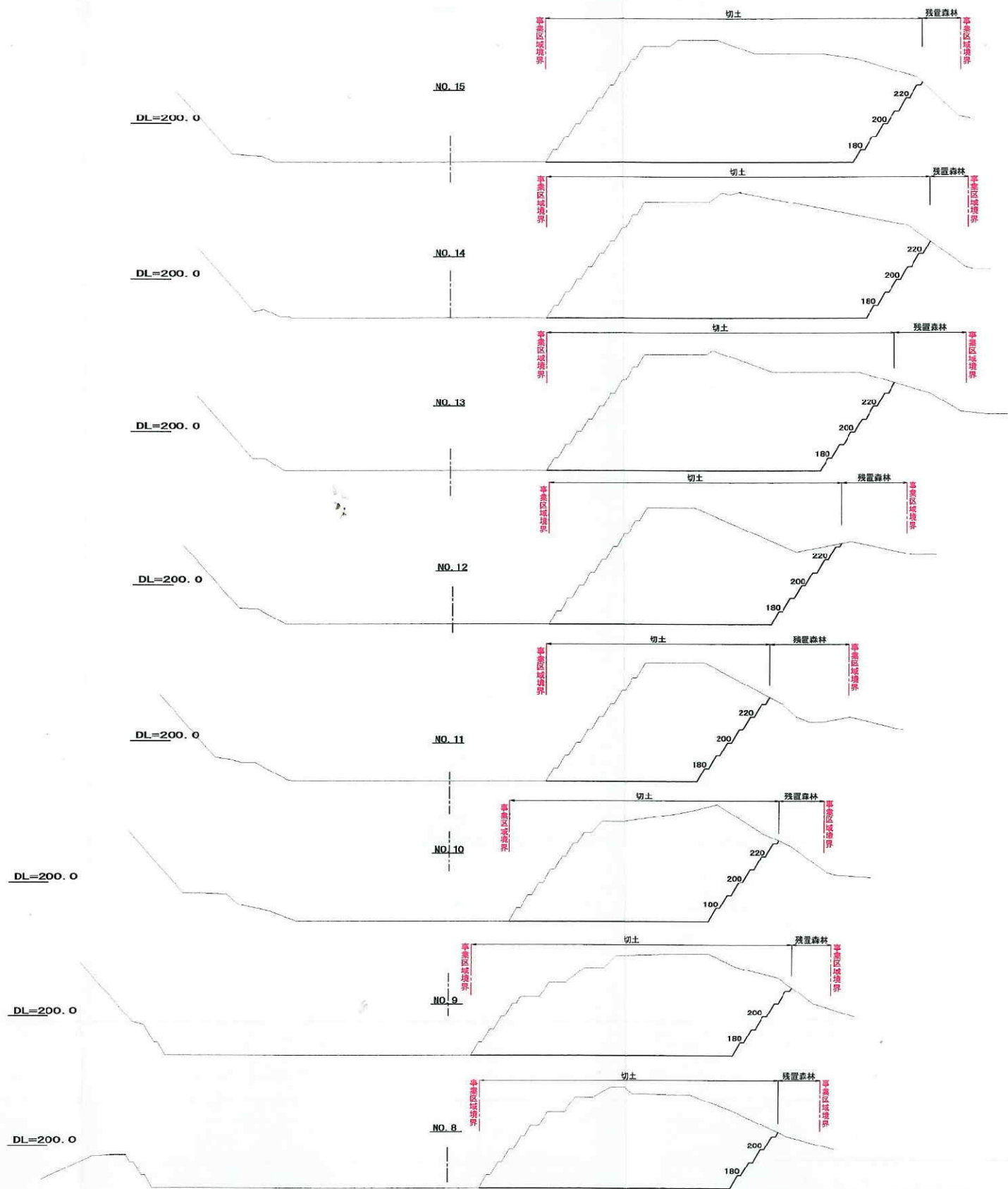
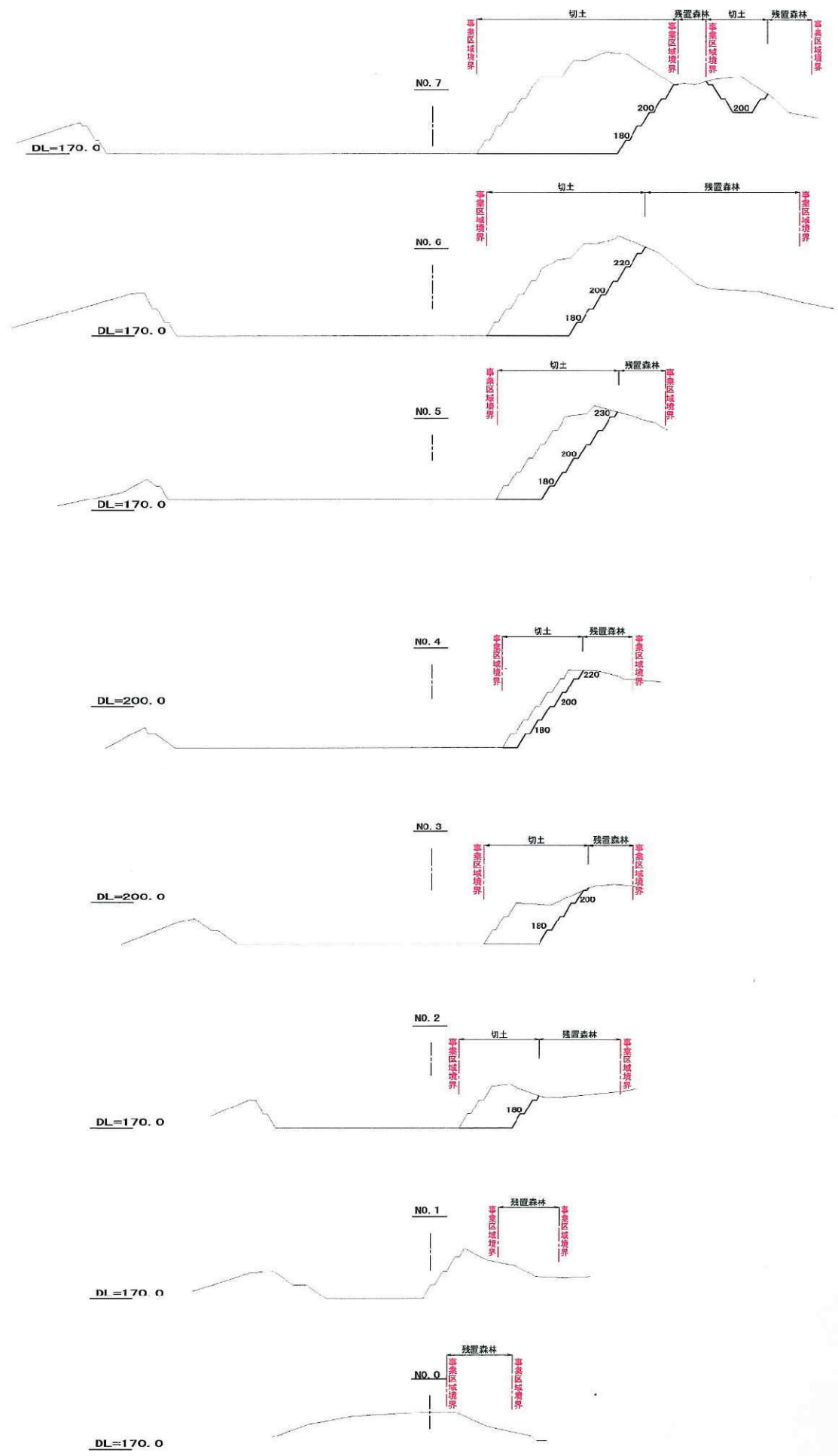
造成計画平面図



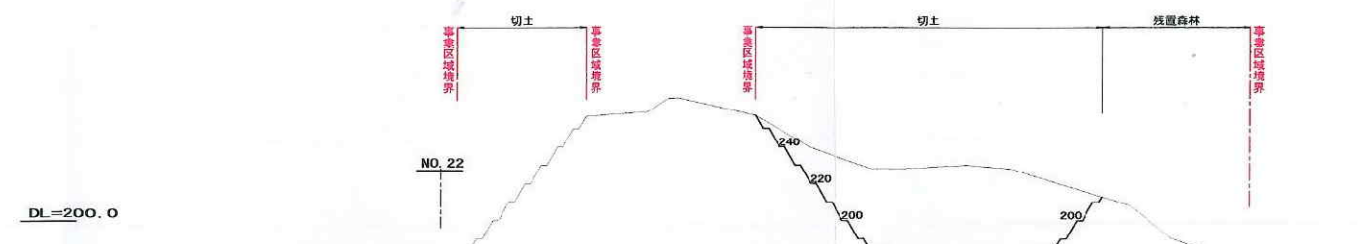
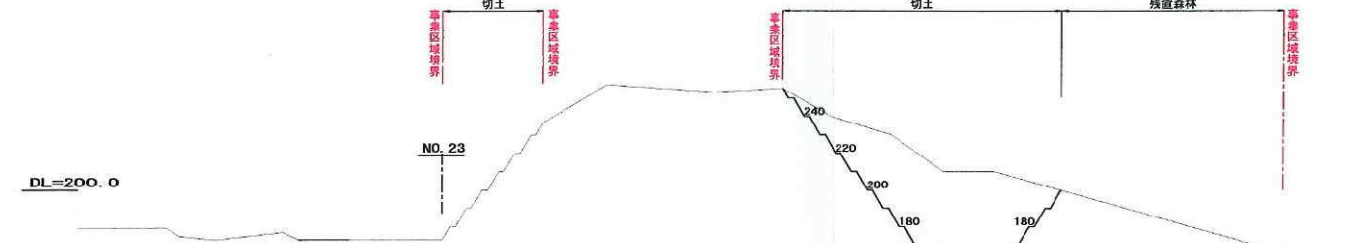
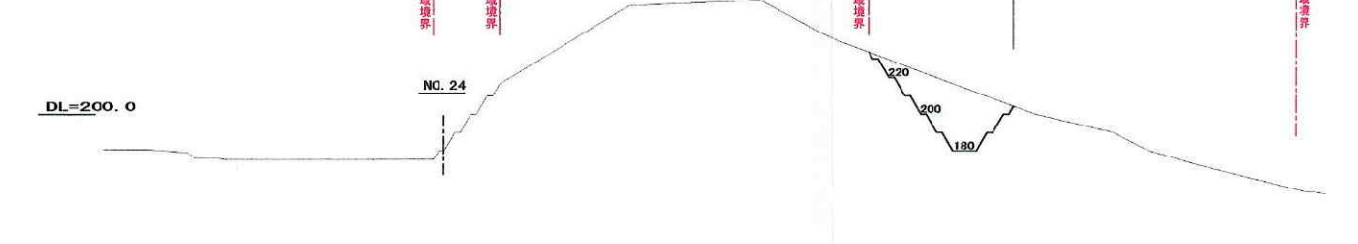
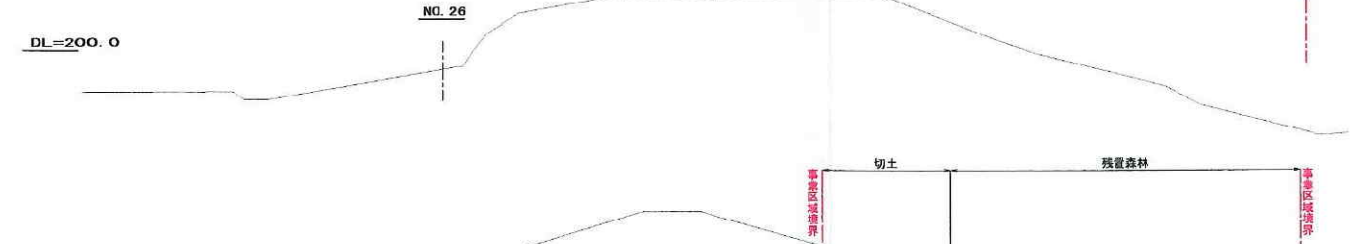
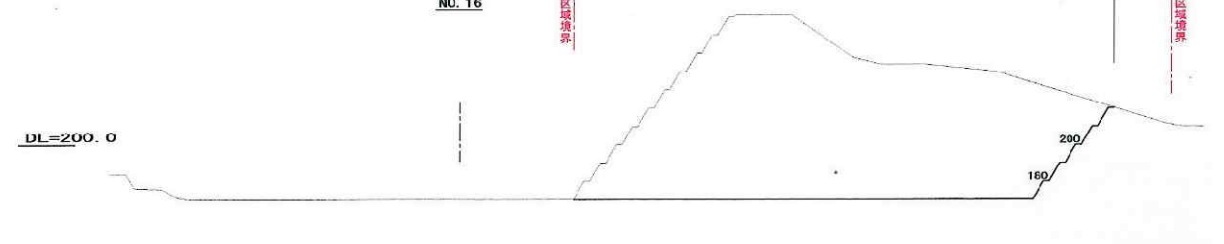
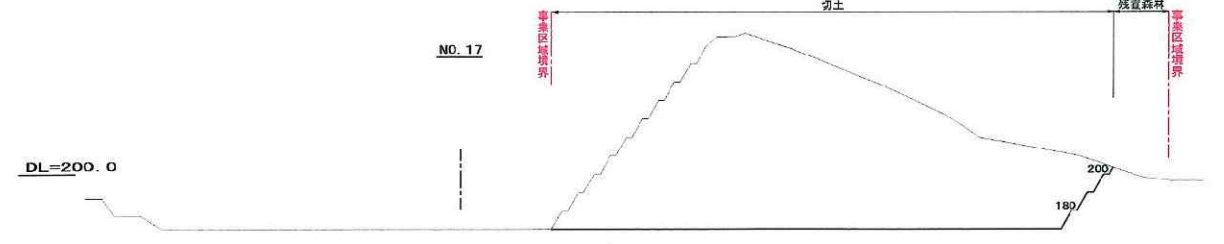
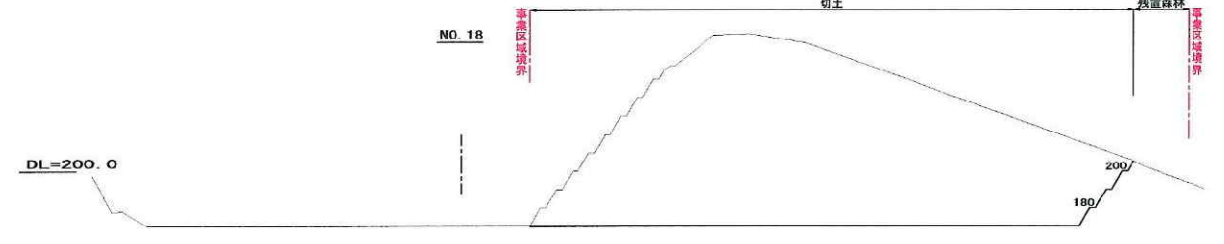
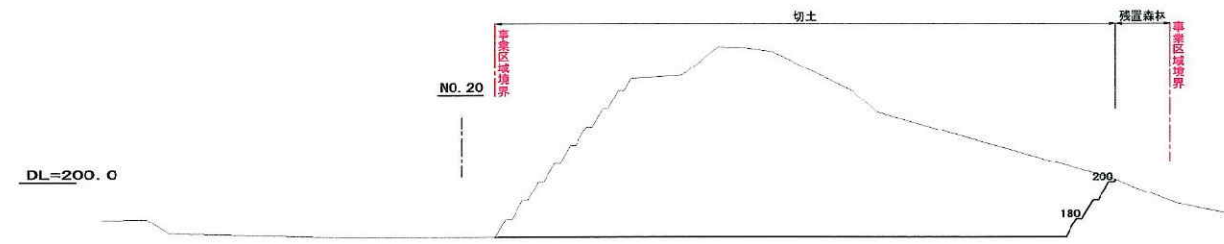
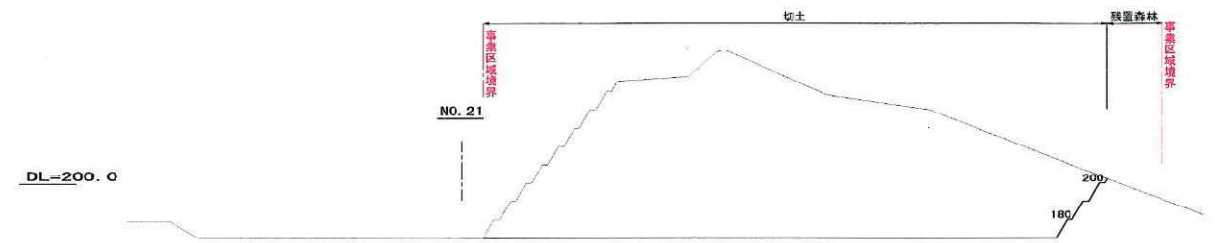
凡 例

記号	種 別
■ (Yellow)	切 土
■ (Orange)	盛 土
■ (Green)	残置森林

事 業 名	阿部善産株式会社 坪沼採石場		
図 名	造成計画平面図		
縮 尺	S=1:4,000	図面番号	全 張の内
作製年月日			
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		

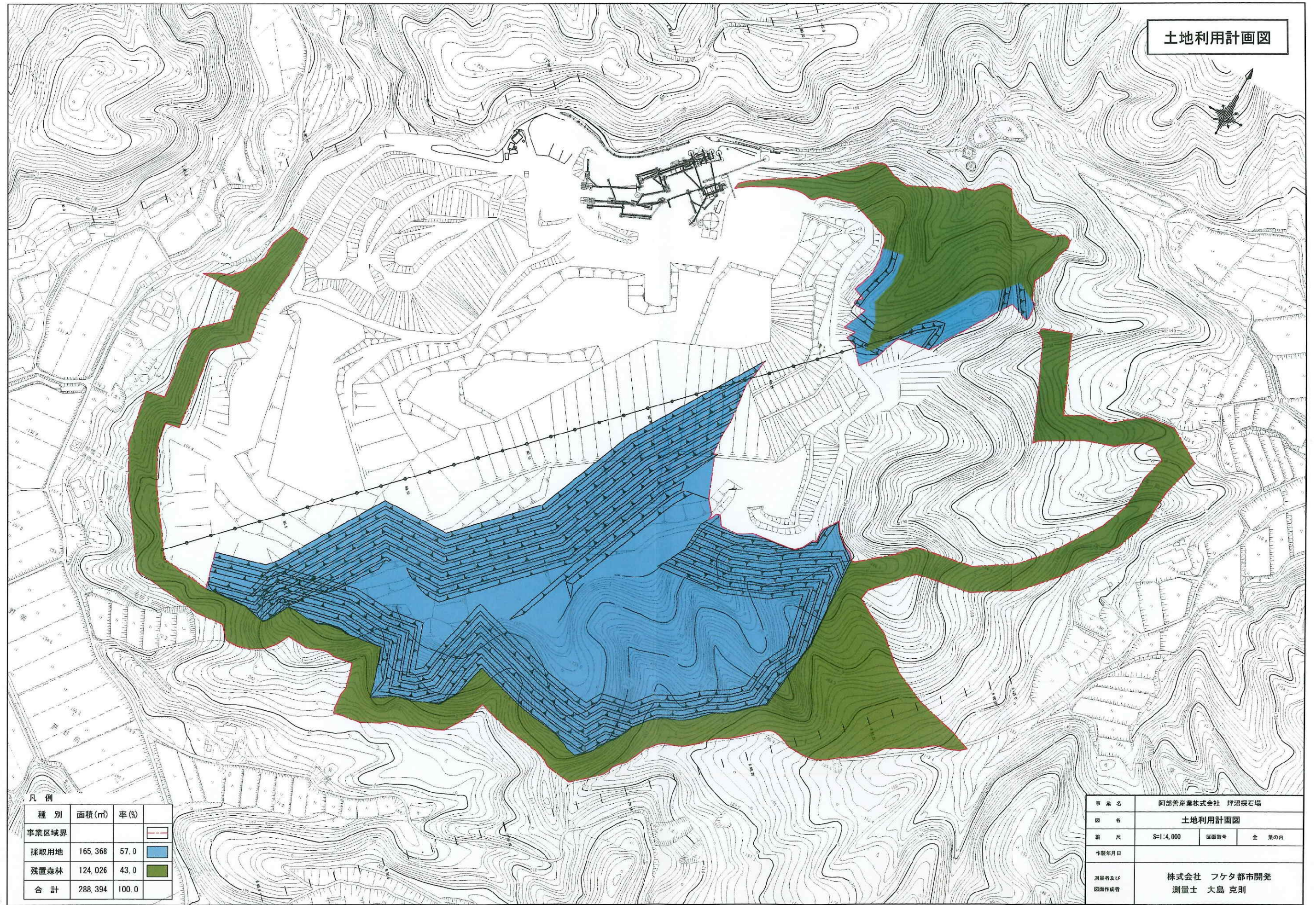


事業名	阿部善産株式会社 坪沼採石場		
図名	造成計画断面図(1)		
縮尺	S=1:4,000	図面番号	全葉の内
作製年月日	平成25年12月10日		
測量者及び 図面作者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克 則		



事業名	阿部善産業株式会社 坪沼採石場		
図名	造成計画断面図(2)		
縮尺	S=1:4,000	図面番号	全葉の内
作製年月日	平成25年12月10日		
測量者及び 図面作製者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克 則		

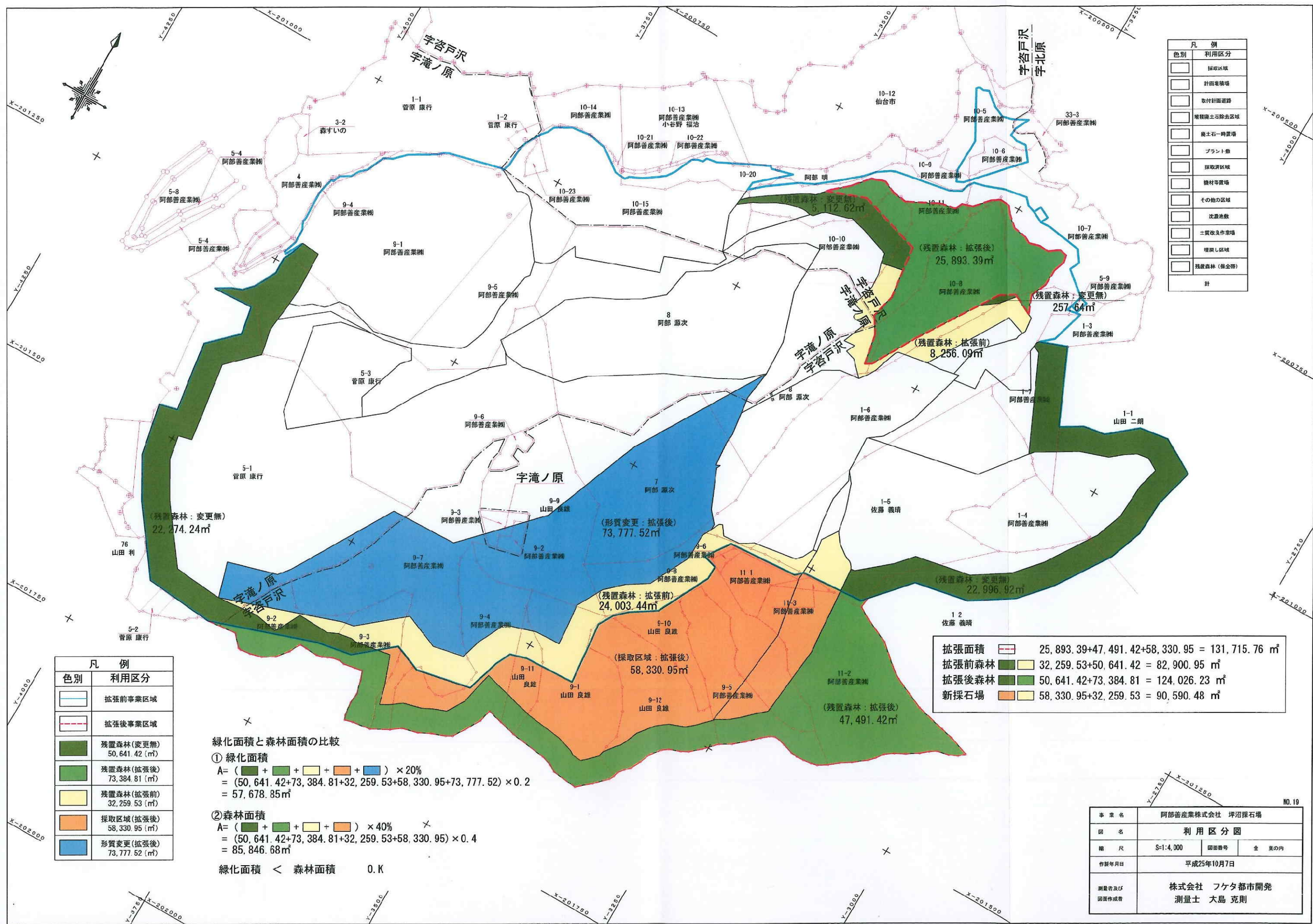
土地利用計画図



凡例

種別	面積(m ²)	率(%)	
事業区域界			
採取用地	165,368	57.0	
残置森林	124,026	43.0	
合計	288,394	100.0	

事業名	阿部善産業株式会社 坪沼桜石場		
図名	土地利用計画図		
縮尺	S=1:4,000	図面番号	全業の内
作製年月日			
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		



凡 例	
色別	利用区分
[Green Box]	緑地帯
[Blue Box]	計画区域
[Orange Box]	取付計画道路
[Yellow Box]	埋蔵土石除去区域
[Light Green Box]	農土石一時置場
[Light Blue Box]	プラント敷
[Light Orange Box]	採取区域
[Light Yellow Box]	機材等置場
[Light Green Box]	その他の区域
[Light Blue Box]	沈没地敷
[Light Orange Box]	二重改良作業場
[Light Yellow Box]	埋戻し区域
[Light Green Box]	残置森林(保全帯)
[Light Blue Box]	計

凡 例	
色別	利用区分
[Blue Box]	拡張前事業区域
[Orange Box]	拡張後事業区域
[Green Box]	残置森林(変更無)
[Light Green Box]	残置森林(拡張後)
[Yellow Box]	残置森林(拡張前)
[Orange Box]	採取区域(拡張後)
[Blue Box]	形質変更(拡張後)

緑化面積と森林面積の比較

① 緑化面積

$$A = (\text{Green Box} + \text{Light Green Box} + \text{Yellow Box} + \text{Orange Box} + \text{Blue Box}) \times 20\%$$
$$= (50,641.42 + 73,384.81 + 32,259.53 + 58,330.95 + 73,777.52) \times 0.2$$
$$= 57,678.85 \text{ m}^2$$

② 森林面積

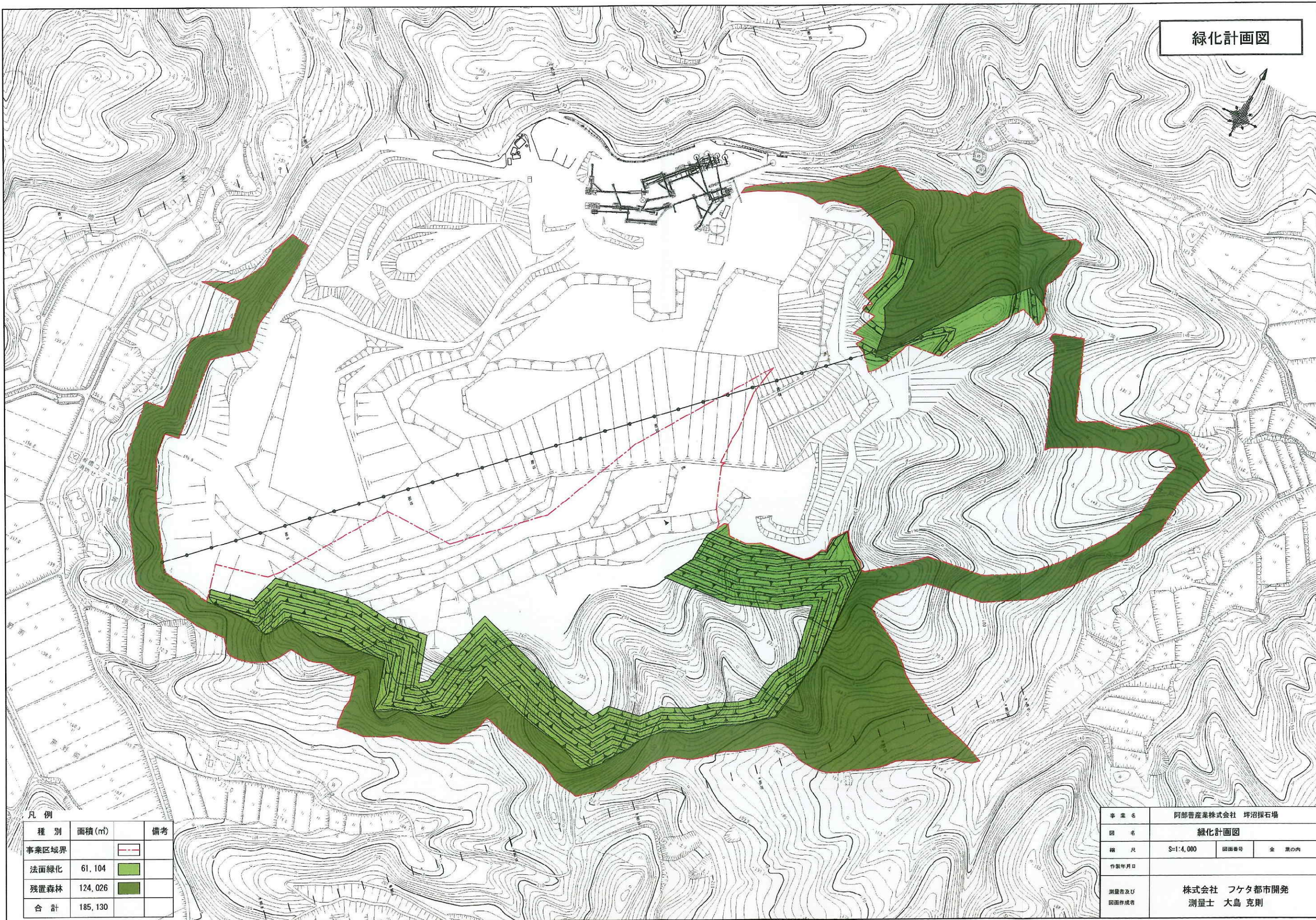
$$A = (\text{Green Box} + \text{Light Green Box} + \text{Yellow Box}) \times 40\%$$
$$= (50,641.42 + 73,384.81 + 32,259.53) \times 0.4$$
$$= 85,846.68 \text{ m}^2$$

緑化面積 < 森林面積 0.K

拡張面積	$25,893.39 + 47,491.42 + 58,330.95 = 131,715.76 \text{ m}^2$
拡張前森林	$32,259.53 + 50,641.42 = 82,900.95 \text{ m}^2$
拡張後森林	$50,641.42 + 73,384.81 = 124,026.23 \text{ m}^2$
新採石場	$58,330.95 + 32,259.53 = 90,590.48 \text{ m}^2$

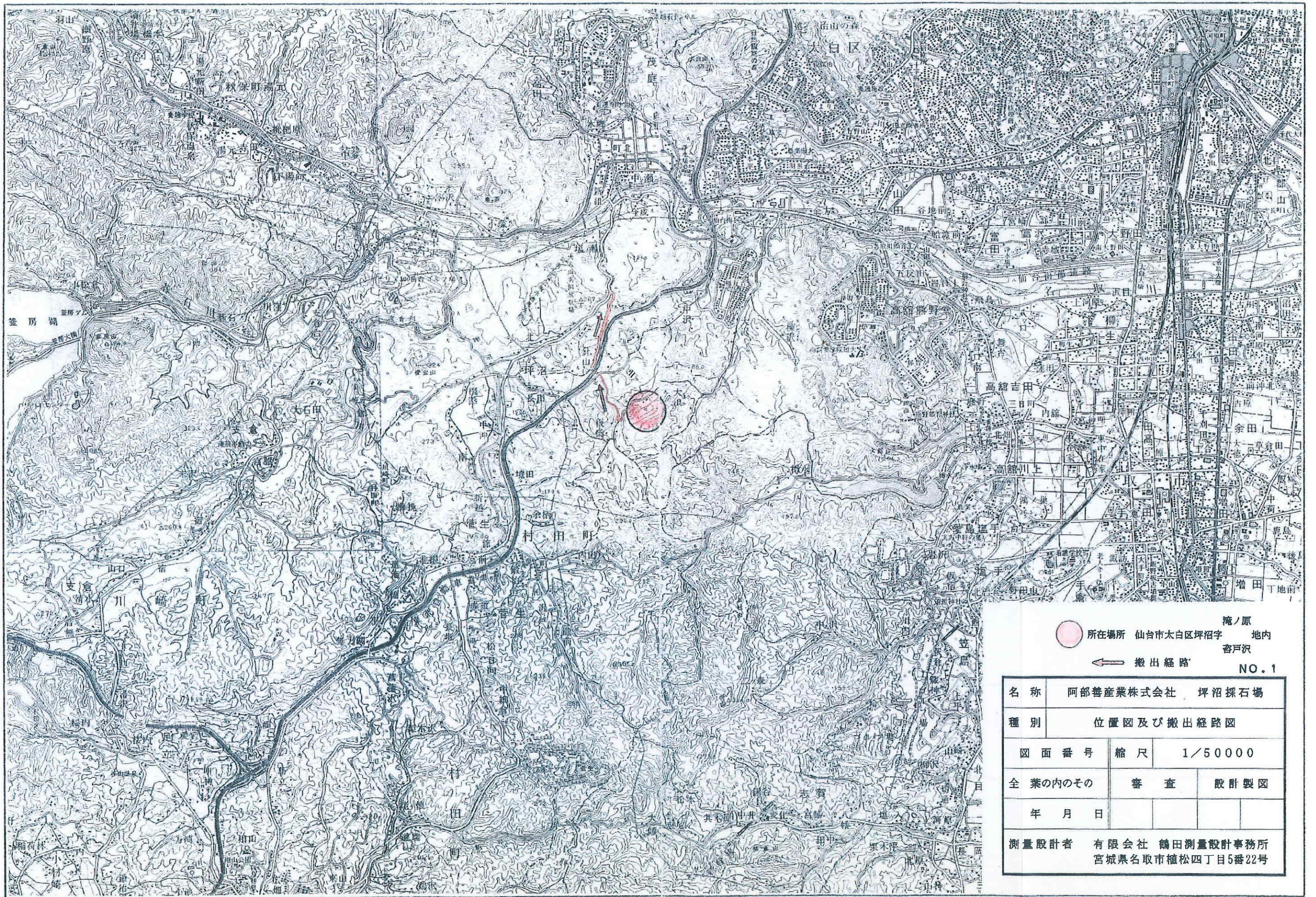
事業名	阿部善産株式会社 坪沼採石場		
図名	利用区分図		
縮尺	S:1:4,000	図面番号	全 頁の内
作製年月日	平成25年10月7日		
測量者及び図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		

緑化計画図



凡 例			
種 別	面積 (㎡)		備考
事業区域界			
法面緑化	61,104		
残置森林	124,026		
合 計	185,130		

事業名	阿部普産株式会社 坪沼採石場		
図 名	緑化計画図		
縮 尺	S=1:4,000	図面番号	全 葉の内
作製年月日			
測量者及び 図面作成者	株式会社 フケタ都市開発 測量士 大島 克則		



滝ノ原
 所在場所 仙台市太白区坪沼字 地内
 客戸沢
 搬出経路
 NO. 1

名称	阿部善産業株式会社 坪沼採石場		
種別	位置図及び搬出経路図		
図面番号	縮尺	1/50000	
全業の内のその	審査	設計製図	
年月日			
測量設計者	有限会社 鶴田測量設計事務所 宮城県名取市植松四丁目5番22号		